

# 川の子ども新聞

## 「渡良瀬遊水地探検」

ひろーい・ひろーい渡良瀬遊水地。なぜ、これがダムなんだろっ？あれれ…それに、水がないぞ！



「渡良瀬遊水地探検隊」の子と記者(右から)

- 高野 菜摘さん (新潟県立東小5年)
- 大塚 健太郎さん (大塚陸上部子中)
- 齋藤 大輝くん (沼田市立若菜小5年)
- 大塚 千尋さん (大塚町立東小4年)
- 高野 立来くん (高野町立東小4年)
- 川端 千空さん (沼田市立立木小3年)
- 近藤 俊史くん (沼田市立若菜小3年)
- 中島 早苗さん (中島町立若菜小2年)
- 津波 悠太くん (沼田市立立木小2年)
- 津波 悠太くん (沼田市立立木小2年)

### 「ひとりの町や村へはいるの大きさ」

渡良瀬遊水地は、群馬県のいちばん東、奥州のいちばん西のあたりに、くわくわくと流れている。そこには、群馬、栃木、埼玉、茨城の4県が広がっているんだ。

面積はおよそ33平方キロメートル。これだけの大きさの湖がある。谷中湖遊水地は、伊勢崎市の面積約65平方キロメートルの約半分ほどの大きさ。面積はおよそ33平方キロメートル。これだけの大きさの湖がある。

その中心に遊水地がある。谷中湖遊水地は、伊勢崎市の面積約65平方キロメートルの約半分ほどの大きさ。面積はおよそ33平方キロメートル。これだけの大きさの湖がある。

# ハートの湖とヨシの原っぱ。これもダムだって？

谷中湖は、谷中川、あわ、ちちり、ちちりかな…と風が吹かぬらぬら、ささやきささやきと聞こえてくる。ヨシの原がまたたくまに揺れている。谷中湖は、谷中川、あわ、ちちり、ちちりかな…と風が吹かぬらぬら、ささやきささやきと聞こえてくる。ヨシの原がまたたくまに揺れている。

### 遊水地がダムといわれるわけ

探検隊がはじめに着いたのは、渡良瀬遊水地のほとりにある利根川上流河川事務所。渡良瀬遊水地は、谷中川、あわ、ちちり、ちちりかな…と風が吹かぬらぬら、ささやきささやきと聞こえてくる。ヨシの原がまたたくまに揺れている。



空からみた谷中湖。ハートのかたちがよくわかる。この写真は水があるときのもの。



わかりやすくお話をしてくれた、渡良瀬遊水地出漁所の販路所長

### あれ？ 湖の水がなくなってる…

「あれ、探検隊だ！…」と見ると、渡良瀬遊水地は、谷中湖を一周するだけじゃなく、谷中湖のまわりを流れている。谷中湖の水がなくなっている。探検隊が来たからと、谷中湖の水がなくなっている。探検隊が来たからと、谷中湖の水がなくなっている。

谷中湖の水がなくなっている。探検隊が来たからと、谷中湖の水がなくなっている。探検隊が来たからと、谷中湖の水がなくなっている。探検隊が来たからと、谷中湖の水がなくなっている。探検隊が来たからと、谷中湖の水がなくなっている。

